

かりまるの運行状況が視える気が利くバス停プロジェクト

解決したい 課題

主要停留所以外のバス停での運行状況の発信

R6実証内容

■解決したい課題

- ・道路上のバス停には既設大型サイズのモニタは物理的に設置できない
- ・スマートフォンを使えば運行情報を確認できるが、高齢者に難しく、
気の利いた情報発信とは言えない

■実施内容

➤小型サイネージによる運行状況表示で利便性検証

- ・富士松図書館バス停に小型サイネージを設置
バスロケーションシステムを表示し、**バス運行状況を視える化**
- ・利用者へのアンケートによりサイネージの利便性を検証

➤動画コンテンツによる情報発信有効性の検証

- ・ニュース番組KATCH TIME30の**刈谷市関連ニュースを動画表示**
- ・利用者へのアンケートにより情報発信の有効性を検証



結果考察

- ・ **他のバス停へも設置を希望する意見**が多かった
- ・ 視認性（輝度や解像度などのディスプレイ性能）に対する各評価は、**高評価**
- ・ バスロケ以外の情報（**地域情報・リアルタイム情報**）に関心や興味を持つ利用者が多数

取組成果

■利用者の評価

- 利用者アンケートまとめ
- ・ サイネージ利便性について
89%の方が「**便利で他のバス停にも欲しい**」と回答
- ・ 情報発信有効性について
刈谷市のニュースに関して、
「興味がある**37%**」「少し興味がある**25%**」で、
62%の方が**興味を示した**
（アンケートその他ご意見）
- ・ **文字を大きくしてほしい**
- ・ ニュース番組の音が小さい
- ・ 「地域のお祭り・イベント」や「お天気・ライブカメラ」等を表示してほしい

実装に向けた課題

- ・ 見やすさ向上の為、**文字サイズの拡大**
- ・ 耐風圧性、安定性を重視し、筐体が大きくなった為、さらなる**小型化及び、コストダウン**が必要
- ・ 今後の実装に向けた季節性(暑/寒/台風/雪)**耐環境性能**の検証
- ・ **設置拡大に向けたビジネスモデル**の検討(広告で運用費低減等)